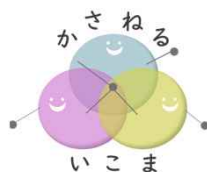


令和6年1月11日
第2回奈良県・市町村長サミット

かさねるいこまの 取組について



生駒市福祉政策課



生駒市について



生駒市の概要

(令和4年又は令和4年10月現在)

- 人口 117,994人
- 高齢化率 29.13%
- 要介護認定率 15.3%
- 生活保護受給率 0.46%
- 合計特殊出生率 1.21人
- 障害者手帳保持者 5,493人(延べ)

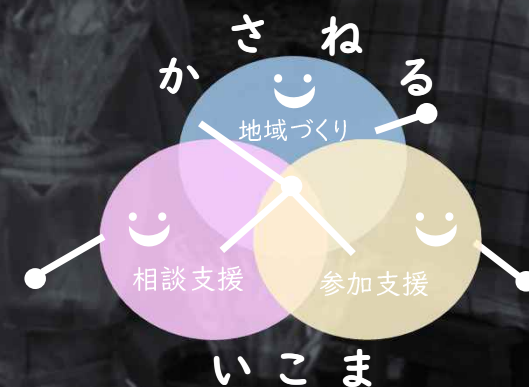
かさねるいこまとは？

生駒市が実施する重層的支援体制整備事業の取組の名称です。

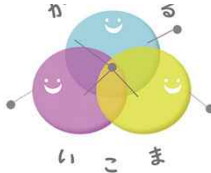
支援と支援の「はざま」となって必要な支援が受けられない
家の中の色々な問題を一緒に考えてくれる人がいない

そんな困りごとと向き合い、誰もが住みたいまちにするために
行政や福祉分野の関係者、様々な社会・経済活動、そして生駒市民が協創し、
今ある様々な資源を「かさね」ることで、想像を超えた未来が生まれるはず。

住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域をともに創っていく **地域共生社会** を目指しています。



かさねるいこまの全体像



相談支援

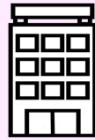
地域づくりに向けた支援

包括的相談支援事業

いこまる相談窓口



いこまる相談窓口



生駒市
地域包括支援センター
生活支援センター
生駒市社会福祉協議会
教育相談室
ユースネットいこま

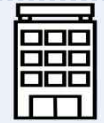
多機関協働事業

相談支援包括化推進員
(いこまる主任推進員)



重層的支援会議・
支援会議

地域づくり事業



まちのえき

地域活動支援センター
地域子育て支援拠点



生活支援
コーディネーター

地域ケア会議

虐待コア会議

アウトリーチ等を通じた 継続的支援事業



支援者への
ヒヤリング



専門職



仮想空間の居場所



各種会議への出席

参加支援事業



福祉イベント
実施事業



集いの場
地域ネットワーク



就労支援
社会参加



わがごとカイギ

参加支援

取組

福祉イベント実施事業

背景

1

高齢、障がい、子育て、
生活困窮等の分野を越えた
支援者の関りを
広げたい

2

福祉事業所を
地域に開かれたところに
したい

R4実施 生駒市委託事業者アンケート調査、ヒヤリング結果より

福祉イベント実施事業

目的

福祉事業所同士の交流を深めることで分野をまたいだ課題への対応力を高めるとともに地域住民とのつながりをつくること

条件

生駒市内の福祉事業所等が2分野3団体以上で連携し福祉事業者間や地域とのつながりを持つことができるイベントを実施すること

交流会・説明会

日時 令和5年6月7日

場所 生駒市役所大会議室

出席 42事業所59名

- 内容
- ・福祉イベント実施事業補助金説明
 - ・地域共生サミットについて
 - ・イベント検討(各自)
 - ・事業所お見合い大作戦
 - ・自由時間



↑ 事業所お見合い大作戦 ↑

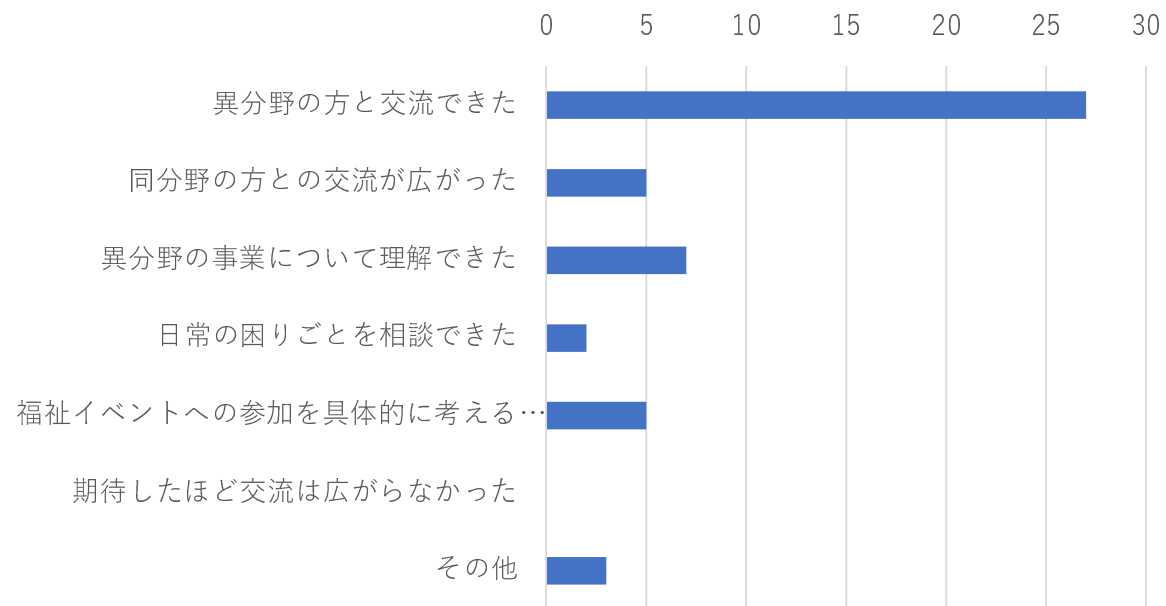
他事業所の方と4名1組程度で会話

10分程度でベルを鳴らし、様々なメンバーと交流を深めてもらう

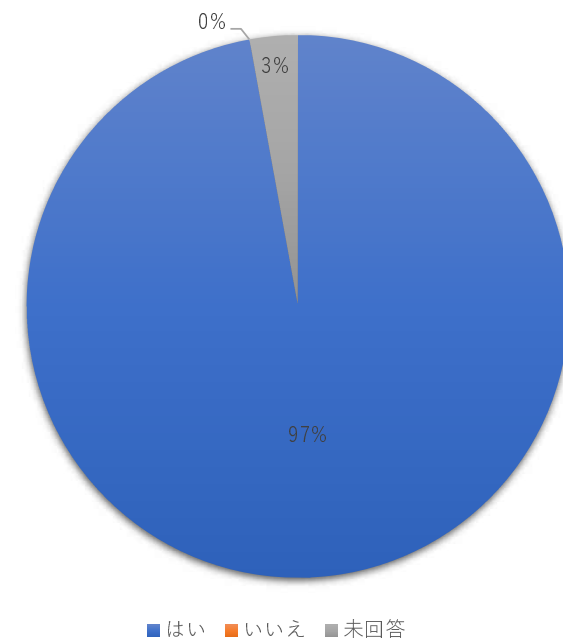
交流会・説明会

結果

交流会について



今後も交流会に参加したいか



地域ので始まる南チロル堂オープンイベント

日時 令和5年9月9日 <第1部>13:00-17:30
<第2部>18:00-21:00

場所 キッチン突き当たり(生駒市萩原町319)

団体 就労継続B型支援事業所Growin'
生駒市梅寿荘地域包括支援センター
萩原町自治会

内容 <第1部>お月見どろぼう
<第2部>交流会・フォークソングコンサート

チロル堂のまほうのしくみ

入り口には、18歳以下の子どもだけ回すことができる、まほうのカプセル自販機があります。



1 お店に入ったら、100円でカプセル自販機を回します。

2 カプセルには、チロル堂だけで使える通貨「チロル札」が入っています。
1チロルで100円分の駄菓子を買うことができます。



まほうが"まほう"! ←



3 500円のカレーも、子どもは1チロル(100円)で食べることができます。



4 カプセルに入っているチロル札は、1枚とは限りません。時には2枚、3枚と入ってることもあります。

“まほう”がかかった100円は100円以上の価値になります

地域のかで始まる南チロル堂オープンイベント《第1部》

南チロル堂で「どろぼうマップ」を受取る



地域の公民館・寺・公共施設・中学校の4か所でお菓子やお団子を受取り、隠された文字をコンプリート



地域で見守る
チロールさん



「どろぼうマップ」を提出しチロル札をもらう



地域のかで始まる南チロル堂オープンイベント《第2部》



市長や開催団体の挨拶
に始まり、準備に携わった
地域の方を中心に、
軽食と共にフォークソング
ライブや会話を楽しんだ

結果

イベントの参加者

第 1 部 :子ども613人、大人200人程度

第 2 部 :50人程度

相 談 受 付 :5人

地域のお手伝い:60人程度

結果（一般の参加者の声）

子どもたちが
「たばらせてー」
（お菓子ちょうだい）
というのが
かわいくて癒された

今まで地域活動は
めんどくさいと思って
参加しなかったが、
誘ってもらってやってみたら
楽しかったので
また誘ってほしい

こんなに生駒に子どもがいるんだ。
萩原町の景色とは思えない

スポットがバラエティに富んでいて、
たどり着く場所ごとに少しずつ違った
楽しみが待っていたから
TDLみたいで楽しかった

南生駒に
住んでいてよかった

（南生駒以外の方）
こんないい地域に住んでおられることに
ジェラシーを感じながら、
自分たちのまちでもやってみたいと思った

結果（イベント実施団体の声）

（就労支援事業者）地域の方々が昔を思い出してすごく楽しそうに話されていたのが印象的だった

（就労支援事業者）自分一人で活動を行ってきたけど、全然違う関係機関の方と一緒に活動できたことで、視野が広がっていい経験ができた

（地域包括支援センター）こういうところがたくさんできればいいと思う。私たちも一緒にできることをやりたい

（自治会の方）この規模のイベントができるのは若い人ならでは。若い人が地域で活躍してくれるのがうれしい

絵の本ひろば（開催予定）

日時 令和6年1月20日～21日

場所 近鉄百貨店生駒店 6階空き店舗

団体 訪問看護ステーション

いこま育児ネット

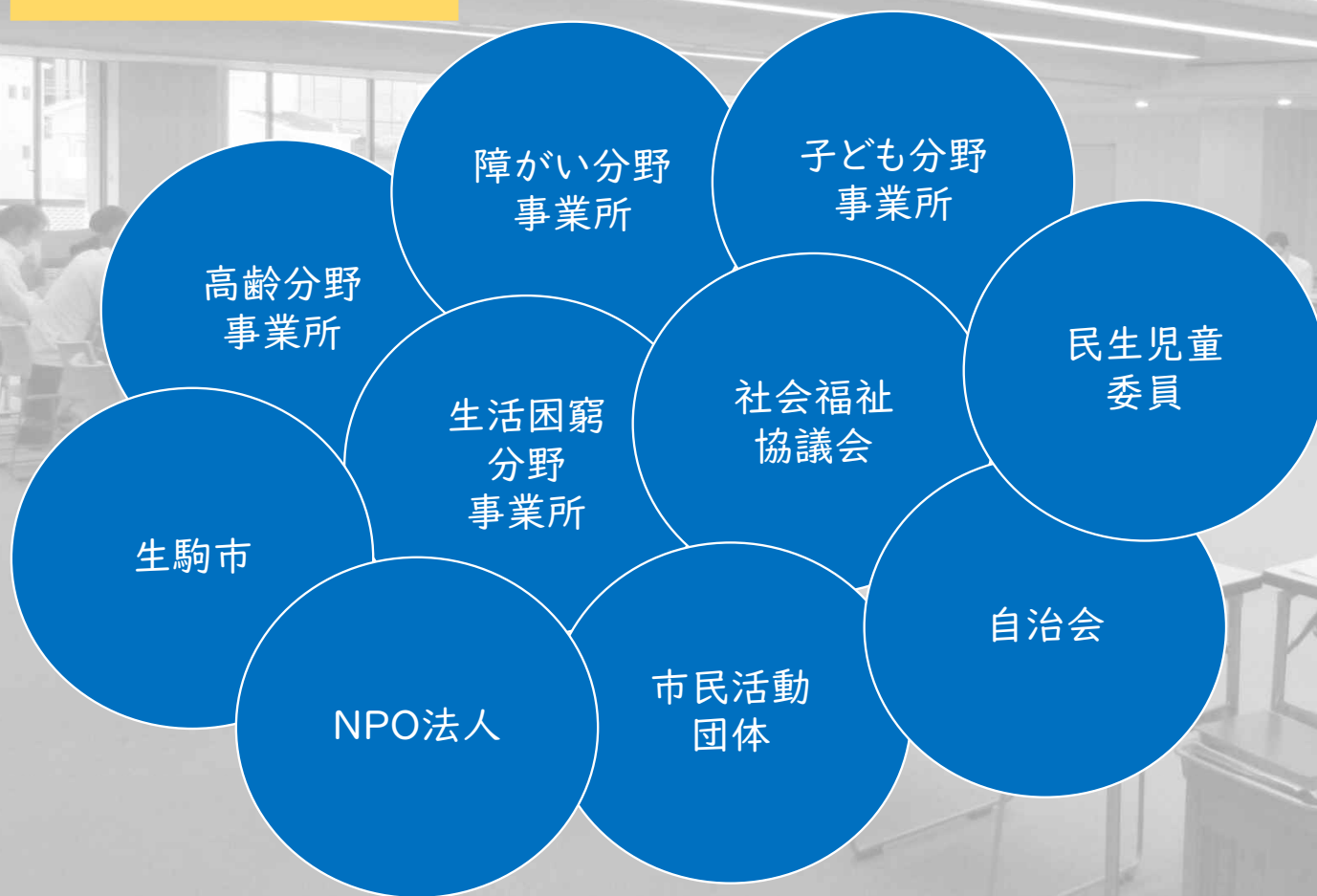
生駒おもちゃ病院

児童発達支援・放課後等デイサービス

内容 子どもが遊んでいる間に気軽に育児相談ができ、
本によるメンタルヘルスの啓蒙、社会資源の情報
提供を行う



今後の展望



顔の見える関係づくり



プラットフォーム化



参加支援・地域づくりへ

まとめ

説明会・交流会では分野を越えた横のつながりができ、イベントのきっかけになるだけでなく、他事業所との協働や所属事業所の施策検討のきっかけにもなっている

子どもにとっても高齢者にとっても居場所や役割を得ることができ、地域包括支援センターとつながることで持続的な運営につながるきっかけとなった

イベントにおいては子育て層等の今まで地域活動に参加しなかった方が参加するきっかけになるなど、こちらの目的以上の効果があった

他分野の事業所交流会は今後も継続するとともに、生まれたつながりやネットワークを拡大し、「かさねるいこま」の推進力にできるようにしていく

ご清聴ありがとうございました